

## MY WAY English Expression I New Edition : Can-Do List

Project Work A~E は、最後にまとめてあります

### ●Lesson 1 (p.16~17)

Point	can do 項目
コミュニケーションへの意欲	<ul style="list-style-type: none"><li>・自分や他人の習慣、今まさにやっていることなどについて、積極的に伝えることができる。</li><li>・現在形、現在進行形についての十分に理解し、コミュニケーションを図ろうとすることができる。</li></ul>
言語についての知識	<ul style="list-style-type: none"><li>・現在形、現在進行形の基本的な意味と用法を理解している。</li></ul>
表現の能力	<ul style="list-style-type: none"><li>・自分や他人の習慣、今まさにやっていることなどについて、話すことができる。</li><li>・自分や他人の習慣、今まさにやっていることなどについて、現在形、現在進行形を用いて適切な英語を書くことができる。</li></ul>
理解の能力	<ul style="list-style-type: none"><li>・現在形、現在進行形を用いて話された英語を聞き取ることができる。</li><li>・現在形、現在進行形を用いて書かれた英語を読みとることができる。</li></ul>

●Lesson 2 (p.18~19)

Point	can do 項目
<b>コミュニケーションへの意欲</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・過去のある時点のできごとや、過去に起こっていた動作などについて、積極的に伝えることができる。</li> <li>・過去形、過去進行形についての十分に理解し、コミュニケーションを図ろうとすることができる。</li> </ul>
<b>言語についての知識</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・過去形、過去進行形の基本的な意味と用法を理解している。</li> </ul>
<b>表現の能力</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・過去のある時点のできごとや、過去に起こっていた動作などについて、話すことができる。</li> <li>・過去のある時点のできごとや、過去に起こっていた動作などについて、過去形、過去進行形を用いて適切な英語を書くことができる。</li> </ul>
<b>理解の能力</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・過去形、過去進行形を用いて話された英語を聞き取ることができる。</li> <li>・過去形、過去進行形を用いて書かれた英語を読みとることができる。</li> </ul>

●Lesson 3 (p.20~21)

Point	can do 項目
コミュニケーションへの意欲	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然の成り行きで起こりそうなこと、以前から考えていた計画や意図などについて、積極的に伝えることができる。</li> <li>・will / be going to の未来表現についての十分に理解し、コミュニケーションを図ろうとすることができる。</li> </ul>
言語についての知識	<ul style="list-style-type: none"> <li>・will / be going to の未来表現の基本的な意味と用法を理解している。</li> </ul>
表現の能力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然の成り行きで起こりそうなこと、以前から考えていた計画や意図などについて、話すことができる。</li> <li>・自然の成り行きで起こりそうなこと、以前から考えていた計画や意図などについて、will / be going to の未来表現を用いて適切な英語を書くことができる。</li> </ul>
理解の能力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・will / be going to の未来表現を用いて話された英語を聞き取ることができる。</li> <li>・will / be going to の未来表現を用いて書かれた英語を読みとることができる。</li> </ul>

●Lesson 4 (p.22~23)

Point	can do 項目
<b>コミュニケーションへの意欲</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「ちょうど～したところ」「ずっと～している」といった内容などについて、積極的に伝えることができる。</li> <li>・現在完了形の完了・結果用法、継続用法と現在完了進行形についての充分に理解し、コミュニケーションを図ろうとすることができる。</li> </ul>
<b>言語についての知識</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在完了形の完了・結果用法、継続用法と現在完了進行形の基本的な意味と用法を理解している。</li> </ul>
<b>表現の能力</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「ちょうど～したところ」「ずっと～している」といった内容などについて、話すことができる。</li> <li>・「ちょうど～したところ」「ずっと～している」といった内容などについて、現在完了形の完了・結果用法、継続用法と現在完了進行形を用いて適切な英語を書くことができる。</li> </ul>
<b>理解の能力</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在完了形の完了・結果用法、継続用法と現在完了進行形を用いて話された英語を聞き取ることができる。</li> <li>・現在完了形の完了・結果用法、継続用法と現在完了進行形を用いて書かれた英語を読みとることができる。</li> </ul>

●Lesson 5 (p.24~25)

Point	can do 項目
<b>コミュニケーションへの意欲</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「～したことがある」「すでに～してしまった」といった内容などについて、積極的に伝えることができる。</li> <li>・現在完了形の経験用法、過去完了形についての十分に理解し、コミュニケーションを図ろうとすることができる。</li> </ul>
<b>言語についての知識</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在完了形の経験用法、過去完了形の基本的な意味と用法を理解している。</li> </ul>
<b>表現の能力</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「～したことがある」「すでに～してしまった」といった内容などについて、話すことができる。</li> <li>・「～したことがある」「すでに～してしまった」といった内容などについて、現在完了形の経験用法、過去完了形を用いて適切な英語を書くことができる。</li> </ul>
<b>理解の能力</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在完了形の経験用法、過去完了形を用いて話された英語を聞き取ることができる。</li> <li>・現在完了形の経験用法、過去完了形を用いて書かれた英語を読みとることができる。</li> </ul>

●Lesson 6 (p.32~33)

Point	can do 項目
コミュニケーションへの意欲	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「～できる」(可能)「～してもよい」(許可)「～しなければならない」「～した方がよい」(義務)といった内容などについて、積極的に伝えることができる。</li> <li>・助動詞 can, may, must, have to, should などについての十分に理解し、コミュニケーションを図ろうとすることができる。</li> </ul>
言語についての知識	<ul style="list-style-type: none"> <li>・助動詞 can, may, must, have to, should などの基本的な意味と用法を理解している。</li> </ul>
表現の能力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「～できる」(可能)「～してもよい」(許可)「～しなければならない」「～した方がよい」(義務)といった内容などについて、話すことができる。</li> <li>・「～できる」(可能)「～してもよい」(許可)「～しなければならない」「～した方がよい」(義務)といった内容などについて、助動詞 can, may, must, have to, should などを用いて適切な英語を書くことができる。</li> </ul>
理解の能力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・助動詞 can, may, must, have to, should などを用いて話された英語を聞き取ることができる。</li> <li>・助動詞 can, may, must, have to, should などを用いて書かれた英語を読みとることができる。</li> </ul>

●Lesson 7 (p.34~35)

Point	can do 項目
コミュニケーションへの意欲	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「～に違いない」「～のはずがない」「～だったに違いない」(推量)と いった内容などについて、積極的に伝えることができる。</li> <li>・助動詞 can, may, must、〈助動詞+have+過去分詞〉などについての充分に理解し、コミュニケーションを図ろうとすることができる。</li> </ul>
言語についての知識	<ul style="list-style-type: none"> <li>・助動詞 can, may, must、〈助動詞+have+過去分詞〉などの基本的な意味と用法を理解している。</li> </ul>
表現の能力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「～に違いない」「～のはずがない」「～だったに違いない」(推量)と いった内容などについて、話すことができる。</li> <li>・「～に違いない」「～のはずがない」「～だったに違いない」(推量)と いった内容などについて、助動詞 can, may, must、〈助動詞+have+過去分詞〉などを用いて適切な英語を書くことができる。</li> </ul>
理解の能力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・助動詞 can, may, must、〈助動詞+have+過去分詞〉などを用いて話された英語を聞き取ることができる。</li> <li>・助動詞 can, may, must、〈助動詞+have+過去分詞〉などを用いて書かれた英語を読みとることができる。</li> </ul>

●Lesson 8 (p.36~37)

Point	can do 項目
コミュニケーションへの意欲	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「(…に) ~される」、その他の〈be 動詞+過去分詞〉を使った表現などについて、積極的に伝えることができる。</li> <li>・基本的な受動態についての十分に理解し、コミュニケーションを図ろうとすることができる。</li> </ul>
言語についての知識	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的な受動態の基本的な意味と用法を理解している。</li> </ul>
表現の能力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「(…に) ~される」、その他の〈be 動詞+過去分詞〉を使った表現などについて、話すことができる。</li> <li>・「(…に) ~される」、その他の〈be 動詞+過去分詞〉を使った表現などについて、基本的な受動態を用いて適切な英語を書くことができる。</li> </ul>
理解の能力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的な受動態を用いて話された英語を聞き取ることができる。</li> <li>・基本的な受動態を用いて書かれた英語を読みとることができる。</li> </ul>

●Lesson 9 (p.38~39)

Point	can do 項目
コミュニケーションへの意欲	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「～される予定だ」「AがBさんに贈られた」といった内容などについて、積極的に伝えることができる。</li> <li>・〈will+be+過去分詞〉〈A+be 動詞+given+to B〉についての十分に理解し、コミュニケーションを図ろうとすることができる。</li> </ul>
言語についての知識	<ul style="list-style-type: none"> <li>・〈will+be+過去分詞〉〈A+be 動詞+given+to B〉の基本的な意味と用法を理解している。</li> </ul>
表現の能力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「～される予定だ」「AがBさんに贈られた」といった内容などについて、話すことができる。</li> <li>・「～される予定だ」「AがBさんに贈られた」といった内容などについて、〈will+be+過去分詞〉〈A+be 動詞+given+to B〉を用いて適切な英語を書くことができる。</li> </ul>
理解の能力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・〈will+be+過去分詞〉〈A+be 動詞+given+to B〉を用いて話された英語を聞き取ることができる。</li> <li>・〈will+be+過去分詞〉〈A+be 動詞+given+to B〉を用いて書かれた英語を読みとることができる。</li> </ul>

●Lesson 10 (p.46~47)

Point	can do 項目
コミュニケーションへの意欲	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「～すること」「～することは、…である」といった内容などについて、積極的に伝えることができる。</li> <li>・不定詞の名詞的用法、仮主語・仮目的語 it についての十分に理解し、コミュニケーションを図ろうとすることができる。</li> </ul>
言語についての知識	<ul style="list-style-type: none"> <li>・不定詞の名詞的用法、仮主語・仮目的語 it の基本的な意味と用法を理解している。</li> </ul>
表現の能力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「～すること」「～することは、…である」といった内容などについて、話すことができる。</li> <li>・「～すること」「～することは、…である」といった内容などについて、不定詞の名詞的用法、仮主語・仮目的語 it を用いて適切な英語を書くことができる。</li> </ul>
理解の能力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・不定詞の名詞的用法、仮主語・仮目的語 it を用いて話された英語を聞き取ることができる。</li> <li>・不定詞の名詞的用法、仮主語・仮目的語 it を用いて書かれた英語を読みとることができる。</li> </ul>

●Lesson 11 (p.48~49)

Point	can do 項目
コミュニケーションへの意欲	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「～するために…する」「～して」「～するための…」 「～のための…」 といった内容などについて、積極的に伝えることができる。</li> <li>・不定詞の副詞的用法、形容詞的用法についての十分に理解し、コミュニケーションを図ろうとすることができる。</li> </ul>
言語についての知識	<ul style="list-style-type: none"> <li>・不定詞の副詞的用法、形容詞的用法の基本的な意味と用法を理解している。</li> </ul>
表現の能力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「～するために…する」「～して」「～するための…」 「～のための…」 といった内容などについて、話すことができる。</li> <li>・「～するために…する」「～して」「～するための…」 「～のための…」 といった内容などについて、不定詞の副詞的用法、形容詞的用法を用いて適切な英語を書くことができる。</li> </ul>
理解の能力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・不定詞の副詞的用法、形容詞的用法を用いて話された英語を聞き取ることができる。</li> <li>・不定詞の副詞的用法、形容詞的用法を用いて書かれた英語を読みとることができる。</li> </ul>

●Lesson 12 (p.50~51)

Point	can do 項目
コミュニケーションへの意欲	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「～すること」「～することを楽しむ」「～することを考える」といった内容などについて、積極的に伝えることができる。</li> <li>・動名詞のさまざまな用法についての十分に理解し、コミュニケーションを図ろうとすることができる。</li> </ul>
言語についての知識	<ul style="list-style-type: none"> <li>・動名詞のさまざまな用法の基本的な意味と用法を理解している。</li> </ul>
表現の能力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「～すること」「～することを楽しむ」「～することを考える」といった内容などについて、話すことができる。</li> <li>・「～すること」「～することを楽しむ」「～することを考える」といった内容などについて、動名詞のさまざまな用法を用いて適切な英語を書くことができる。</li> </ul>
理解の能力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・動名詞のさまざまな用法を用いて話された英語を聞き取ることができる。</li> <li>・動名詞のさまざまな用法を用いて書かれた英語を読みとることができる。</li> </ul>

●Lesson 13 (p.52~53)

Point	can do 項目
コミュニケーションへの意欲	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「～している人／もの」「～された人／もの」といった内容などについて、積極的に伝えることができる。</li> <li>・現在分詞、過去分詞の限定用法についての十分に理解し、コミュニケーションを図ろうとすることができる。</li> </ul>
言語についての知識	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在分詞、過去分詞の限定用法の基本的な意味と用法を理解している。</li> </ul>
表現の能力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「～している人／もの」「～された人／もの」といった内容などについて、話すことができる。</li> <li>・「～している人／もの」「～された人／もの」といった内容などについて、現在分詞、過去分詞の限定用法を用いて適切な英語を書くことができる。</li> </ul>
理解の能力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在分詞、過去分詞の限定用法を用いて話された英語を聞き取ることができる。</li> <li>・現在分詞、過去分詞の限定用法を用いて書かれた英語を読みとることができる。</li> </ul>

●Lesson 14 (p.54~55)

Point	can do 項目
<b>コミュニケーションへの意欲</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「ずっと～している」「～の状態にする」「～しながら」「～の時に」といった内容などについて、積極的に伝えることができる。</li> <li>・分詞の叙述用法、分詞構文の基礎についての十分に理解し、コミュニケーションを図ろうとすることができる。</li> </ul>
<b>言語についての知識</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・分詞の叙述用法、分詞構文の基礎の基本的な意味と用法を理解している。</li> </ul>
<b>表現の能力</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「ずっと～している」「～の状態にする」「～しながら」「～の時に」といった内容などについて、話すことができる。</li> <li>・「ずっと～している」「～の状態にする」「～しながら」「～の時に」といった内容などについて、分詞の叙述用法、分詞構文の基礎を用いて適切な英語を書くことができる。</li> </ul>
<b>理解の能力</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・分詞の叙述用法、分詞構文の基礎を用いて話された英語を聞き取ることができる。</li> <li>・分詞の叙述用法、分詞構文の基礎を用いて書かれた英語を読みとることができる。</li> </ul>

●Lesson 15 (p.56~57)

Point	can do 項目
コミュニケーションへの意欲	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「…が～しているのを見た」「人やものに～させる」といった内容などについて、積極的に伝えることができる。</li> <li>・知覚動詞、使役動詞についての十分に理解し、コミュニケーションを図ろうとすることができる。</li> </ul>
言語についての知識	<ul style="list-style-type: none"> <li>・知覚動詞、使役動詞の基本的な意味と用法を理解している。</li> </ul>
表現の能力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「…が～しているのを見た」「人やものに～させる」といった内容などについて、話すことができる。</li> <li>・「…が～しているのを見た」「人やものに～させる」といった内容などについて、知覚動詞、使役動詞を用いて適切な英語を書くことができる。</li> </ul>
理解の能力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・知覚動詞、使役動詞を用いて話された英語を聞き取ることができる。</li> <li>・知覚動詞、使役動詞を用いて書かれた英語を読みとることができる。</li> </ul>

●Lesson 16 (p.64~65)

Point	can do 項目
コミュニケーションへの意欲	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「A は B より～だ」「～の中で最も…だ」といった内容などについて、積極的に伝えることができる。</li> <li>・比較級、最上級についての十分に理解し、コミュニケーションを図ろうとすることができる。</li> </ul>
言語についての知識	<ul style="list-style-type: none"> <li>・比較級、最上級の基本的な意味と用法を理解している。</li> </ul>
表現の能力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「A は B より～だ」「～の中で最も…だ」といった内容などについて、話すことができる。</li> <li>・「A は B より～だ」「～の中で最も…だ」といった内容などについて、比較級、最上級を用いて適切な英語を書くことができる。</li> </ul>
理解の能力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・比較級、最上級を用いて話された英語を聞き取ることができる。</li> <li>・比較級、最上級を用いて書かれた英語を読みとることができる。</li> </ul>

●Lesson 17 (p.66~67)

Point	can do 項目
コミュニケーションへの意欲	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「～と同じくらい…だ」「～よりも…であるものは他にない」といった内容などについて、積極的に伝えることができる。</li> <li>・〈as ... as ～〉〈no other A+動詞+as～as B〉についての十分に理解し、コミュニケーションを図ろうとすることができる。</li> </ul>
言語についての知識	<ul style="list-style-type: none"> <li>・〈as ... as ～〉〈no other A+動詞+as～as B〉の基本的な意味と用法を理解している。</li> </ul>
表現の能力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「～と同じくらい…だ」「～よりも…であるものは他にない」といった内容などについて、話すことができる。</li> <li>・「～と同じくらい…だ」「～よりも…であるものは他にない」といった内容などについて、〈as ... as ～〉〈no other A+動詞+as～as B〉を用いて適切な英語を書くことができる。</li> </ul>
理解の能力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・〈as ... as ～〉〈no other A+動詞+as～as B〉を用いて話された英語を聞き取ることができる。</li> <li>・〈as ... as ～〉〈no other A+動詞+as～as B〉を用いて書かれた英語を読みとることができる。</li> </ul>

●Lesson 18 (p.68~69)

Point	can do 項目
コミュニケーションへの意欲	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「～している人」「～であるもの」といった内容などについて、積極的に伝えることができる。</li> <li>・関係代名詞 who, which の主格・目的格用法と省略についての十分に理解し、コミュニケーションを図ろうとすることができる。</li> </ul>
言語についての知識	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関係代名詞 who, which の主格・目的格用法と省略の基本的な意味と用法を理解している。</li> </ul>
表現の能力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「～している人」「～であるもの」といった内容などについて、話すことができる。</li> <li>・「～している人」「～であるもの」といった内容などについて、関係代名詞 who, which の主格・目的格用法と省略を用いて適切な英語を書くことができる。</li> </ul>
理解の能力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関係代名詞 who, which の主格・目的格用法と省略を用いて話された英語を聞き取ることができる。</li> <li>・関係代名詞 who, which の主格・目的格用法と省略を用いて書かれた英語を読みとることができる。</li> </ul>

●Lesson 19 (p.70~71)

Point	can do 項目
コミュニケーションへの意欲	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「人+人以外」をくわしく説明する、「その小説が有名である作家」「私が読みたかったもの」といった内容などについて、積極的に伝えることができる。</li> <li>・関係代名詞 that, what についての十分に理解し、コミュニケーションを図ろうとすることができる。</li> </ul>
言語についての知識	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関係代名詞 that, what の基本的な意味と用法を理解している。</li> </ul>
表現の能力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「人+人以外」をくわしく説明する、「その小説が有名である作家」「私が読みたかったもの」といった内容などについて、話すことができる。</li> <li>・「人+人以外」をくわしく説明する、「その小説が有名である作家」「私が読みたかったもの」といった内容などについて、関係代名詞 that, what を用いて適切な英語を書くことができる。</li> </ul>
理解の能力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関係代名詞 that, what を用いて話された英語を聞き取ることができる。</li> <li>・関係代名詞 that, what を用いて書かれた英語を読みとることができる。</li> </ul>

●Lesson 20 (p.72~73)

Point	can do 項目
コミュニケーションへの意欲	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「～する理由」「～する方法」「～である場所」「～であるとき」などについて、積極的に伝えることができる。</li> <li>・関係副詞の用法についての十分に理解し、コミュニケーションを図ろうとすることができる。</li> </ul>
言語についての知識	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関係副詞の用法の基本的な意味と用法を理解している。</li> </ul>
表現の能力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「～する理由」「～する方法」「～である場所」「～であるとき」などについて、話すことができる。</li> <li>・「～する理由」「～する方法」「～である場所」「～であるとき」などについて、関係副詞の用法を用いて適切な英語を書くことができる。</li> </ul>
理解の能力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関係副詞の用法を用いて話された英語を聞き取ることができる。</li> <li>・関係副詞の用法を用いて書かれた英語を読みとることができる。</li> </ul>

●Lesson 21 (p.80~81)

Point	can do 項目
コミュニケーションへの意欲	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「もし～なら…だろう」「あの時～していれば、(現在は)～だろうに」「もし～だったなら…だっただろうに」などについて、積極的に伝えることができる。</li> <li>・仮定法過去、仮定法過去完了についての十分に理解し、コミュニケーションを図ろうとすることができる。</li> </ul>
言語についての知識	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仮定法過去、仮定法過去完了の基本的な意味と用法を理解している。</li> </ul>
表現の能力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「もし～なら…だろう」「あの時～していれば、(現在は)～だろうに」「もし～だったなら…だっただろうに」などについて、話すことができる。</li> <li>・「もし～なら…だろう」「あの時～していれば、(現在は)～だろうに」「もし～だったなら…だっただろうに」などについて、仮定法過去、仮定法過去完了を用いて適切な英語を書くことができる。</li> </ul>
理解の能力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仮定法過去、仮定法過去完了を用いて話された英語を聞き取ることができる。</li> <li>・仮定法過去、仮定法過去完了を用いて書かれた英語を読みとることができる。</li> </ul>

●Lesson 22 (p.82~83)

Point	can do 項目
<b>コミュニケーションへの意欲</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「～であればなあ」「まるで～のように」などについて、積極的に伝えることができる。</li> <li>・〈wish+仮定法の文〉〈as if+仮定法の文〉についての十分に理解し、コミュニケーションを図ろうとすることができる。</li> </ul>
<b>言語についての知識</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・〈wish+仮定法の文〉〈as if+仮定法の文〉の基本的な意味と用法を理解している。</li> </ul>
<b>表現の能力</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「～であればなあ」「まるで～のように」などについて、話すことができる。</li> <li>・「～であればなあ」「まるで～のように」などについて、〈wish+仮定法の文〉〈as if+仮定法の文〉を用いて適切な英語を書くことができる。</li> </ul>
<b>理解の能力</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・〈wish+仮定法の文〉〈as if+仮定法の文〉を用いて話された英語を聞き取ることができる。</li> <li>・〈wish+仮定法の文〉〈as if+仮定法の文〉を用いて書かれた英語を読みとることができる。</li> </ul>

●Lesson 23 (p.84~85)

Point	can do 項目
コミュニケーションへの意欲	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「すべてが～というわけではない」「ほとんど～ない」などについて、積極的に伝えることができる。</li> <li>・部分否定、hardly などの準否定語についての十分に理解し、コミュニケーションを図ろうとすることができる。</li> </ul>
言語についての知識	<ul style="list-style-type: none"> <li>・部分否定、hardly などの準否定語の基本的な意味と用法を理解している。</li> </ul>
表現の能力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「すべてが～というわけではない」「ほとんど～ない」などについて、話すことができる。</li> <li>・「すべてが～というわけではない」「ほとんど～ない」などについて、部分否定、hardly などの準否定語を用いて適切な英語を書くことができる。</li> </ul>
理解の能力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・部分否定、hardly などの準否定語を用いて話された英語を聞き取ることができる。</li> <li>・部分否定、hardly などの準否定語を用いて書かれた英語を読みとることができる。</li> </ul>

●Lesson 24 (p.86~87)

Point	can do 項目
コミュニケーションへの意欲	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「(人) が～であると言った」「(人) が～ですか、とたずねた」「(人) に～しなさい、と命じた」などについて、積極的に伝えることができる。</li> <li>・さまざまな間接話法の文についての十分に理解し、コミュニケーションを図ろうとすることができる。</li> </ul>
言語についての知識	<ul style="list-style-type: none"> <li>・さまざまな間接話法の文の基本的な意味と用法を理解している。</li> </ul>
表現の能力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「(人) が～であると言った」「(人) が～ですか、とたずねた」「(人) に～しなさい、と命じた」などについて、話すことができる。</li> <li>・「(人) が～であると言った」「(人) が～ですか、とたずねた」「(人) に～しなさい、と命じた」などについて、さまざまな間接話法の文を用いて適切な英語を書くことができる。</li> </ul>
理解の能力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・さまざまな間接話法の文を用いて話された英語を聞き取ることができる。</li> <li>・さまざまな間接話法の文を用いて書かれた英語を読みとることができる。</li> </ul>

●Lesson 25 (p.88~89)

Point	can do 項目
コミュニケーションへの意欲	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「～するにつれて」「～している間」「～するために」「～であるけれど」「もし～ならば」「～でない限り」などについて、積極的に伝えることができる。</li> <li>・接続詞など (as, while, so that, though, if, unless) についての十分に理解し、コミュニケーションを図ろうとすることができる。</li> </ul>
言語についての知識	<ul style="list-style-type: none"> <li>・接続詞など (as, while, so that, though, if, unless) の基本的な意味と用法を理解している。</li> </ul>
表現の能力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「～するにつれて」「～している間」「～するために」「～であるけれど」「もし～ならば」「～でない限り」などについて、話すことができる。</li> <li>・「～するにつれて」「～している間」「～するために」「～であるけれど」「もし～ならば」「～でない限り」などについて、接続詞など (as, while, so that, though, if, unless) を用いて適切な英語を書くことができる。</li> </ul>
理解の能力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・接続詞など (as, while, so that, though, if, unless) を用いて話された英語を聞き取ることができる。</li> <li>・接続詞など (as, while, so that, though, if, unless) を用いて書かれた英語を読みとることができる。</li> </ul>

●Project Work A (p.28~29)

観点	can do 項目
表現の能力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ オプション（聞き取った劇場や博物館の音声案内の要点や概要を、電話などで正しく伝えることができる。）</li> <li>・ 正しいストレスの位置で単語を発音することができる。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 聞き取った劇場や博物館の音声案内の要点や概要を、メモすることができる。</li> <li>・ メモを元にして、聞き取った空港や駅でのアナウンスなどの要点や概要について、eメールなどを書くことができる。</li> </ul>
理解の能力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 劇場や博物館の音声案内について、要点や概要を正しく聞き取ることができる。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 劇場や博物館の音声案内などの音声スクリプトを読み、要点や概要を正しく理解することができる。</li> <li>・ 劇場や博物館の音声案内などの要点や概要について書いたeメールなど読み、内容を正しく理解することができる。</li> </ul>
言語や文化についての知識・理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 劇場や博物館の音声案内でよく使われる表現や、飛行機・列車の便名の呼び方について理解し、活用することができる。</li> </ul>

●Project Work B (p.28~29)

観点	can do 項目
表現の能力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・名前や興味あることなどを織り込んだ短い自己紹介をすることができる。</li> <li>・クラスメイトのさまざまな自己紹介を聞き、それをもとにその人を正しく紹介することができる。</li> <li>・単語と単語がつながって発音されることに注意して、発音することができる。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クラスメイトのさまざまな自己紹介を聞き、概要や要点をメモすることができる。また、それをもとにその人を紹介するための文を書くことができる。</li> <li>・名前や興味あることなどを織り込んだ短い自己紹介のスク립トを書くことができる。</li> </ul>
理解の能力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クラスメイトのさまざまな自己紹介を聞き、要点や概要を正しく理解することができる。</li> <li>・ある人の、別の人による紹介を聞き、要点や概要を正しく聞き取ることができる。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・さまざまな自己紹介の文を読み、概要や要点を正しく理解することができる。</li> <li>・ある人を紹介するための文を読み、要点や概要を正しく理解することができる。</li> </ul>
言語や文化についての知識・理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自己紹介でよく使われる表現や、興味あるものの表現のしかたについて理解し、活用することができる。</li> </ul>

●Project Work C (p.60~61)

観点	can do 項目
表現の能力	<ul style="list-style-type: none"> <li>豊岡でのコウノトリの保護活動の内容や歴史について話を聞き、要点や概要についての質問に正しく答えることができる。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>豊岡でのコウノトリの保護活動の内容や歴史についての話を聞き、キーワードをメモしたり、要点や概要を書いたりすることができる。</li> <li>読んだり聞いたりした内容の概要を伝える e メールを書くことができる。</li> </ul>
理解の能力	<ul style="list-style-type: none"> <li>豊岡でのコウノトリの保護活動の内容や歴史についての話を聞き、要点や概要を正しく聞き取ることができる。</li> <li>豊岡でのコウノトリの保護活動の内容や歴史についての要点や概要についてたずねる質問を正しく聞き取ることができる。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>豊岡でのコウノトリの保護活動の内容や歴史についての話を聞き、要点や概要を正しく読みとることができる。</li> <li>豊岡でのコウノトリの保護活動の内容や歴史についての要点や概要についてたずねる質問を正しく読むことができる。</li> </ul>
言語や文化についての知識・理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>絶滅危惧種の問題や身近な環境問題について、理解し、活用することができる。</li> <li>e メールに特有の表現を理解し、活用することができる。</li> </ul>

●Project Work D (p.76~77)

観点	can do 項目
表現の能力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あるテーマについてのふたつのスピーチを聞いて、その共通点や相違点をまとめて発表することができる。</li> <li>・内容語を強く、それ以外の語は弱く発音することができる。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あるテーマについての英語のスピーチを聞き、要点や概要を正しくメモし、概要をまとめた英文を書くことができる。</li> <li>・あるテーマについてのふたつのスピーチを聞いて、その共通点や相違点をまとめた文を書くことができる。</li> </ul>
理解の能力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あるテーマについての英語のスピーチを聞き、要点や概要を正しく聞き取ることができる。</li> <li>・ふたつのスピーチについての共通点や相違点をまとめた発表を正しく聞き取ることができる。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あるテーマについての英文を読み、要点や概要を正しく読み取ることができる。</li> <li>・ふたつのスピーチについての共通点や相違点をまとめた英文を、正しく読み取ることができる。</li> </ul>
言語や文化についての知識・理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の好きなことについて話す表現、旅行、鉄道旅行についての表現を理解し、活用することができる。</li> <li>・共通点や相違点を指摘する際に必要な表現を理解し、活用することができる。</li> </ul>

●Project Work E (p.92~93)

観点	can do 項目
表現の能力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あるテーマについて自分の考えをまとめ、スピーチとして発表することができる。</li> <li>・上がるイントネーションと下がるイントネーションを正しく発音することができる。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あるテーマについての英語のスピーチを聞き、要点や概要を正しくメモし、概要をまとめた英文を書くことができる。</li> <li>・あるテーマについて自分の考えをまとめ、スピーチ原稿を書くことができる。</li> </ul>
理解の能力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あるテーマについての英語のスピーチを聞き、要点や概要を正しく聞き取ることができる。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あるテーマについての英語のスピーチ原稿を読み、要点や概要を正しく読みとることができる。</li> </ul>
言語や文化についての知識・理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の好きなことについて話す表現、ペットについての表現を理解し、活用することができる。</li> <li>・スピーチに特有の表現や、自分の主張やその理由を話すための表現を理解し、活用することができる。</li> </ul>